

質問の件名及び質問の要旨（質問時間）	答弁を求める者
<p>1 コロナ禍による臨時休業後の学校について（40分）</p> <p>安倍首相の突然の「要請」で始まったコロナ休校は、大きな混乱をもたらしました。計画も心の準備もなかった上に、子どもたちは、友達との交流や外出の自粛を強いられ、家庭の事情に制約された生活を続けなければならず、ストレスや体力の低下を招いたのではないかと思います。また、先生方にあっては、子どもたちの家庭学習への指導など、大変なご苦労があったことと思います。</p> <p>学校が再開され、子どもたちの多くはようやく登校できたことを喜び、短い夏休みをはさんで元気に2学期を迎えたことと思います。しかし、中には不安やストレスを抱えている子もいるのではないのでしょうか。</p> <p>日本共産党は6月2日、「子どもたちの学び、心身のケア、安全を保障するために 学校再開にあたっての緊急提言」を発表しました。</p> <p>提言の第1の柱は、子どもたちの現状から、手厚い教育・柔軟な教育を求めています。「手厚い教育」というのは、学習が遅れた子どもへの個別の手立てという点でも、心のケアを丁寧に行うという点でも、態勢が手厚いということです。「柔軟な教育」というのは、“学習指導要領”を優先させて授業をつめこむのではなく、学習とともに子どもたちの人間関係の形成、遊びや休息をバランスよく保障することです。</p> <p>第2の柱は、学校での新型コロナウイルス感染症対策の問題です。新型コロナウイルス感染症対策専門家会議の「新しい生活様式の実践例」として、身体的距離の確保（人との間隔はできるだけ2m（最低1m）空ける）、マスク着用、手洗いの三つをあげています。</p> <p>人と人との距離の確保が感染リスクを大幅に下げるというのは、今回のウイルスの特徴を考えると合理的な考えであると言われていています。</p> <p>授業中の子どもたちの席の距離を考えてみますと、国の制度である「40人学級」では、1mも確保できません。鶴ヶ島市では、</p>	<p>市 長 教育委員会教育長</p>

質問の件名及び質問の要旨（質問時間）	答弁を求める者
<p>35人程度の学級が多いようですが、それでも難しいと思います。これが、20人以下の学級なら、1名以上空けることができます。</p> <p>第3の柱は、前の二つの柱をふまえて、教員10万人増などの教育条件整備と学習指導要領の弾力化を提案しています。教員を10万人増やして子どもたちに少人数学級をプレゼントしようという提案です。</p> <p>現在、20人以下の学級を担任している先生は、「一人ひとりに目が行き届き、子どもの願いや思いがよくわかる。勉強のつまずきも丁寧に教えられるし、子どもたちがとても落ち着いている。」と話しています。</p> <p>一人ひとりの子どもたちをゆったりと受けとめながら、「緊急提言」でいう「学びとともに、人間関係の形成、遊びや休息をバランスよく保障する、柔軟な教育が必要」という認識は、保護者も学校も教育委員会も一致できるのではないのでしょうか。</p> <p>学習の遅れを取り戻すため夏休みは大幅に短縮されましたが、7時間授業など子どもたちへの負担が大きい「授業確保」や学校行事を大幅に削減することのないようにしていただきたいと思います。スピード授業、詰め込み授業にならないように、学習内容を精選し、子どもたちの学校生活からゆとりや楽しさが奪われないようにしていただきたいと思います。</p> <p>安倍総理は、共産党志位委員長の質問に対し、「学習内容を重点化し、2～3年間を見通して、無理なく学習を取り戻せるようにする」と言明しています。</p> <p>分散登校で先生も子どもたちも実感したように、少人数学級の良さが改めて認識されました。コロナ禍の中で、いま、少人数学級の実現でゆたかな学校生活ができる環境をつくることは、子どもたちへの最大の贈り物ではないのでしょうか。</p> <p>そこで、以下質問します。</p> <p>(1) 臨時休業中の子どもたちの学びの遅れと学力格差についてどう把握していますか。</p> <p>(2) 不安やストレスを抱えている児童・生徒の状況はどう把握していますか。また、虐待などはなかったのでしょうか。</p>	

質問の件名及び質問の要旨（質問時間）	答弁を求める者
<p>(3) 学校での新型コロナウイルス感染症対策はどのように行っていますか。教員の負担が過重になっていないでしょうか。</p> <p>(4) 短縮された夏季休業が終了し、新学期に入っていますが、子どもたちの心身の状況をどう把握していますか。</p> <p>(5) 「柔軟な教育」のためには、学習内容の精選が必要ですが、教育委員会として学校にどのように指導していますか。</p> <p>(6) 7時間授業や学校行事などの削減の状況は。</p> <p>(7) 少人数学級に向けて、市としてできること、国への働きかけについて</p>	